

新湾岸道路有識者委員会委員との懇談会

次 第

日 時 令和6年10月25日（金）16：30～
場 所 千葉国道事務所 2階会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）新湾岸道路の検討状況

（2）情報発信と意見聴取

4 閉 会

新湾岸道路有識者委員会委員との懇談会 出席者名簿

氏 名	所 属・役 職	備 考
おばた じゅんこ 小幡 純子	日本大学大学院法務研究科 教授	WEB
ささき じゅん 佐々木 淳	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授	WEB
しらいし かずやす 白石 和泰	T M I 総合法律事務所	
てらべ しんたろう 寺部 慎太郎	東京理科大学創域理工学部社会基盤工学科 教授	
なかむら ひでお 中村 英夫	日本大学理工学部土木工学科 教授	
やい てつお 屋井 鉄雄	東京科学大学 特命教授・名誉教授	

敬称略、五十音順

(新湾岸道路有識者委員会事務局)

- ・ 関東地方整備局 千葉国道事務所 所長
- ・ 千葉県 県土整備部 道路計画課長
- ・ 千葉市 建設局道路部 道路部長 (WEB)
- ・ 市川市 道路交通部 道路交通部長
- ・ 船橋市 建設局都市計画部 都市計画部長
(代理) 都市計画課長
- ・ 習志野市 都市環境部 都市環境部長
(代理) 都市環境部次長 (WEB)
- ・ 市原市 土木部 土木部長 (WEB)
- ・ 浦安市 都市政策部 都市政策部長
(代理) 都市計画課長

新湾岸道路有識者委員会委員との懇談会

令和6年10月25日

目 次

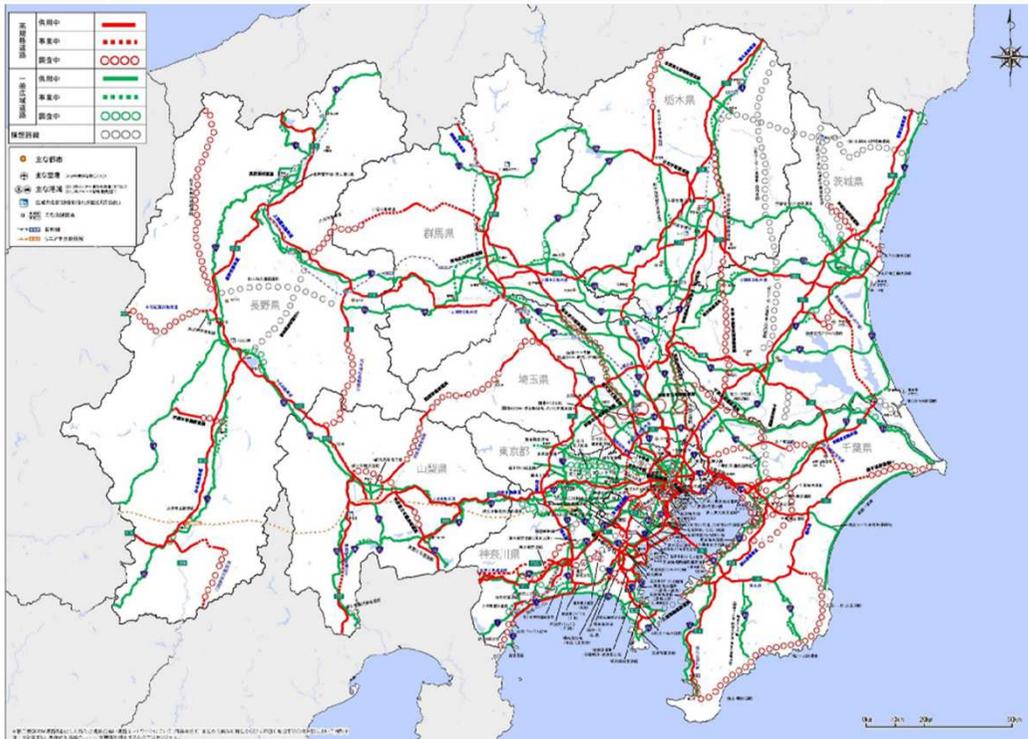
1. 新湾岸道路の検討状況	1
2. 情報発信と意見聴取	4
2-1. 情報発信	10
2-2. 意見聴取	13
2-3. 参考資料(WISENET2050・政策集)	17

1. 新湾岸道路の検討状況

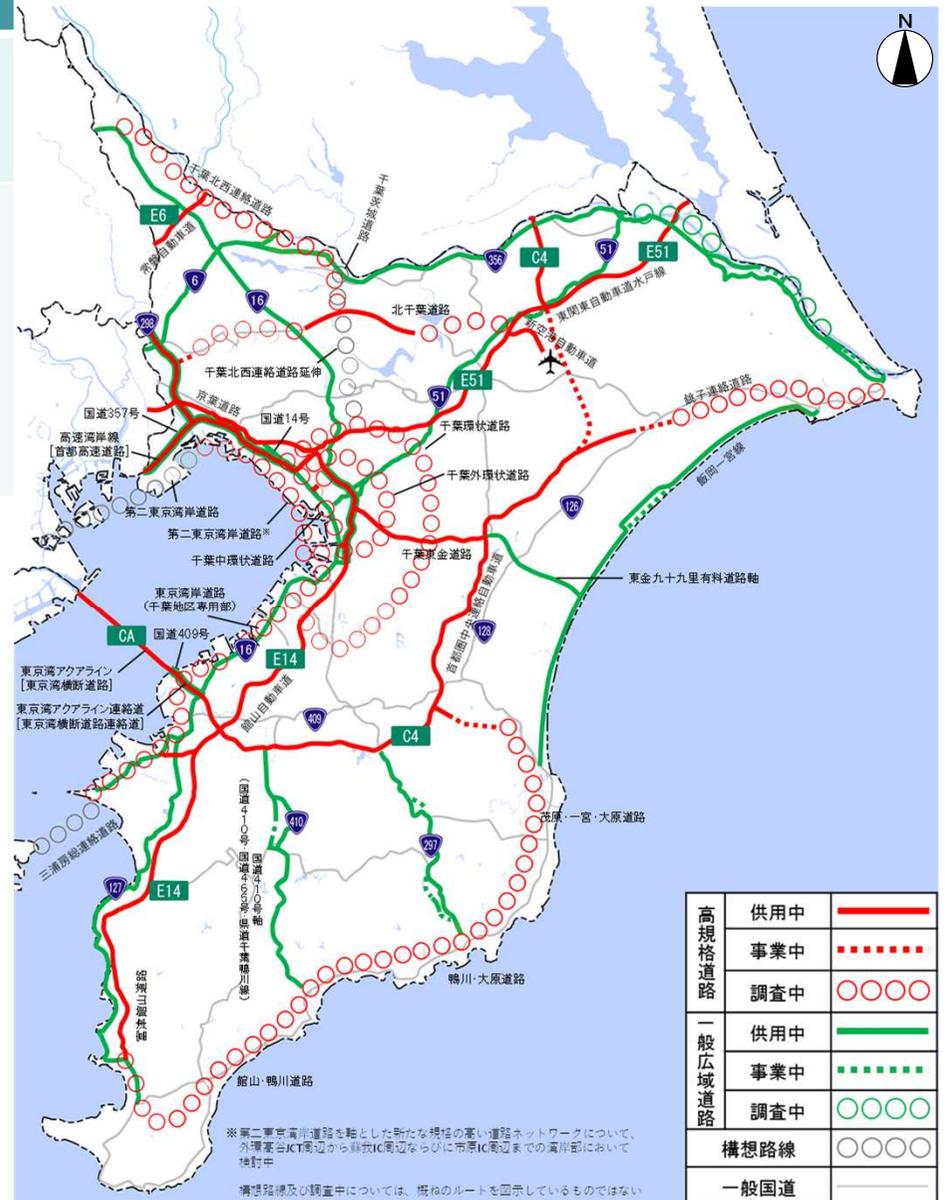
1. 新湾岸道路の位置づけ

○『関東ブロック新広域道路交通ビジョン・計画』及び『千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画』において、第二東京湾岸道路を軸とした新たな規格の高い道路ネットワークを「高規格道路」に位置づけ

策定者	広域道路ネットワーク、高規格道路の位置づけ	出典
国土交通省 関東地方整備局	<p>○高規格道路</p> <p>・第二東京湾岸道路※</p> <p>※ 第二東京湾岸道路を軸とした新たな規格の高い道路ネットワークについて、外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺までの湾岸部において検討中</p>	関東ブロック新広域道路交通ビジョン・計画 (R3.7)
千葉県	<p>・湾岸地域や県北西地域などの都市部、観光地における渋滞の改善、成田空港や千葉港をはじめとする拠点へのアクセス向上、平常時・災害時を問わない安定的な人・モノの流れの確保が喫緊の課題</p> <p>○広域道路ネットワークの充実・強化</p> <p>・湾岸地域における慢性的な渋滞を解消し、地域の魅力を引き出すため、新たな湾岸道路(第二東京湾岸道路を軸とした新たな規格の高い道路ネットワーク)の早期具体化を図る</p> <p>○千葉港へのアクセス強化</p> <p>・新たな湾岸道路の早期具体化を図る</p>	千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画 (R3.6)



出典：関東ブロック新広域道路交通ビジョン・計画(R3.7 関東地方整備局)



出典：千葉県広域道路交通ビジョン 千葉県広域道路交通計画 (R3.6 千葉県)
※概ねのルートを示しているものではない

高規格道路	供用中	——
	事業中
	調査中	○○○○
一般広域道路	供用中	——
	事業中
	調査中	○○○○
構想路線		○○○○
一般国道		——

1. 湾岸地域の施設立地状況

- 東京都と千葉県を結ぶ湾岸地域は、都心方面と千葉県を行き交う人・モノの流れが集中する地域
- 国際拠点港湾の千葉港をはじめ、京葉臨海工業地帯や商業施設、物流施設が存在

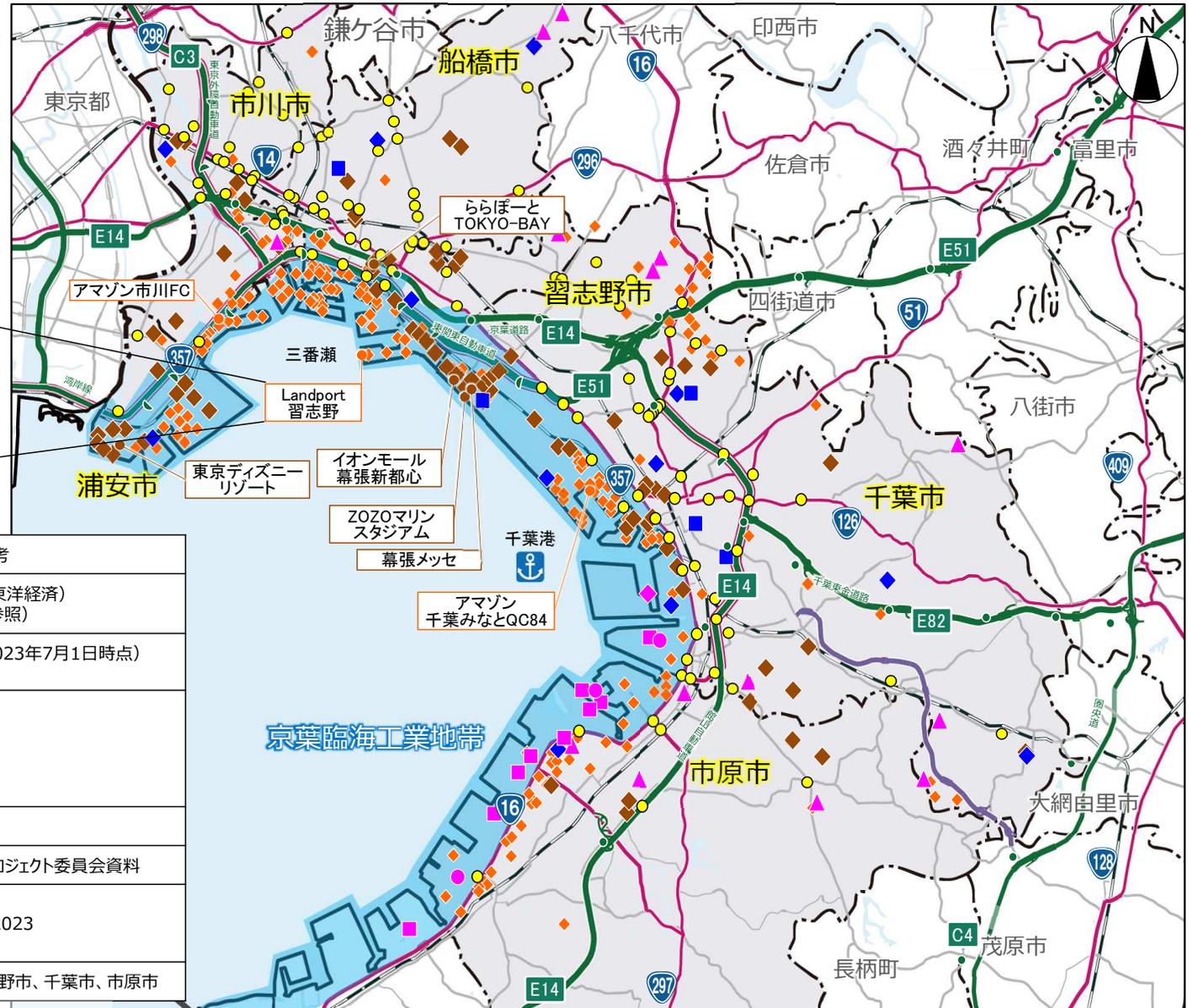
■湾岸地域の施設の立地状況



高機能型物流施設
Landport習志野



出典) Landport習志野HP,
<https://www.nomura-landport.com/narashino/>



凡例	出典・備考
◆ 商業系：10,000m ² 以上(店舗面積)	全国大型小売店総覧2024 (東洋経済) 大型集客施設 (GoogleMap参照)
◇ 倉庫	登録倉庫事業者棟別リスト (2023年7月1日時点) ※トランクルームは対象外
● 火力発電所	千葉港長期構想 (2017年)
■ 石油化学産業	
◆ 鉄鋼産業	
▲ 工業団地	R2工業統計調査結果確報
● 主要渋滞箇所 (国道)	R5第2回千葉県移動性向上プロジェクト委員会資料
■ 県立都市公園	千葉県立都市公園パークガイド2023
◆ 主な市立都市公園	
□ 湾岸地区	浦安市、市川市、船橋市、習志野市、千葉市、市原市

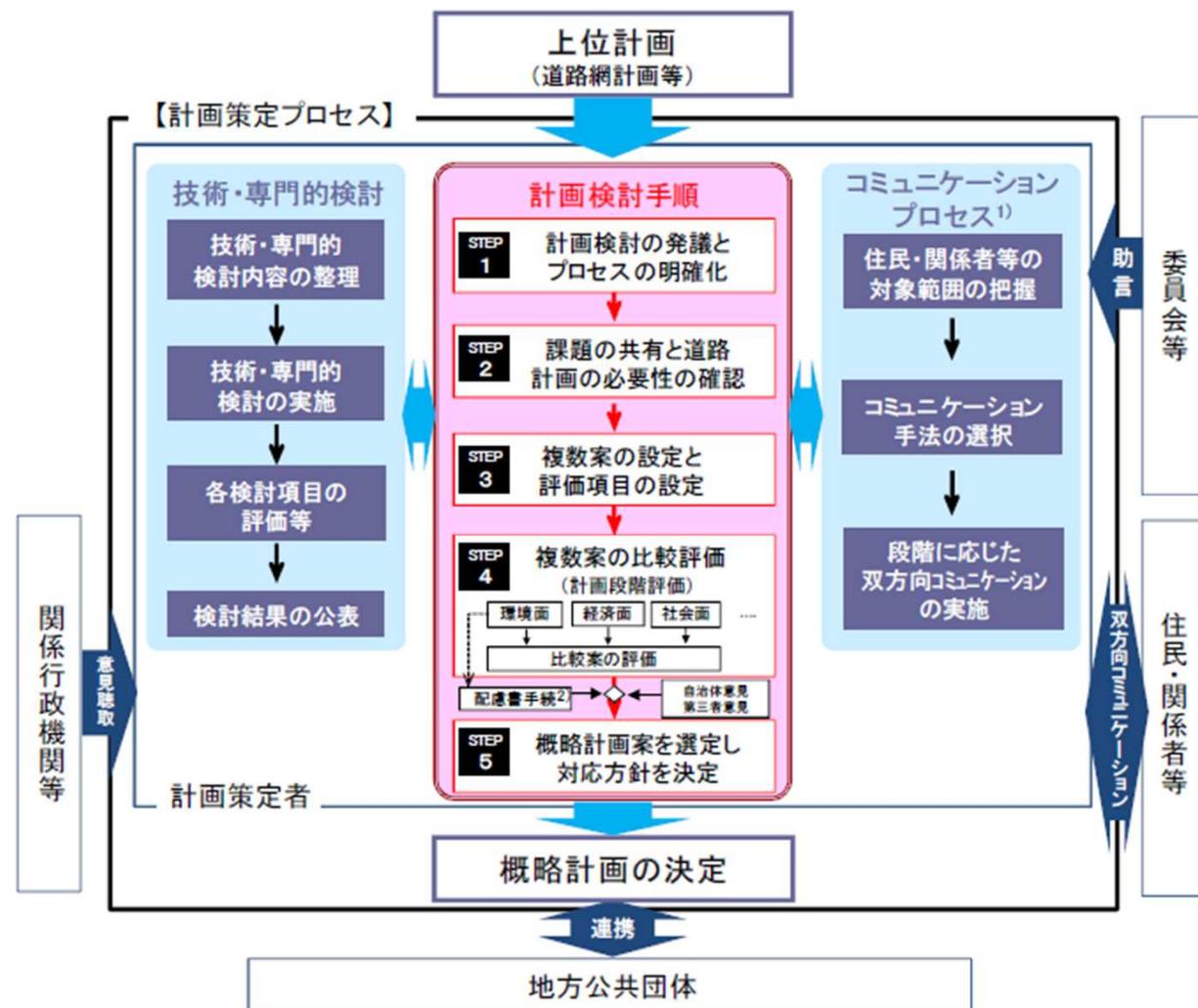
※京葉臨海工業地帯は、東京湾沿岸部の埋立地の概ねの範囲を表示。

2. 情報発信と意見聴取

2. 新湾岸道路 計画策定プロセスとは

第1回 新湾岸道路有識者委員会
(令和6年8月2日)資料より

- 構想段階における「計画検討手順」を経て概略計画を決定するまでの一連の流れ
- 計画検討の発議から対応方針の決定までの検討を進める「計画検討手順」、計画策定者と住民・関係者等との双方向コミュニケーションを実施する「コミュニケーションプロセス」、専門性を持った検討を行う「技術・専門的検討」の3つのプロセスを含む



- 「コミュニケーションプロセス」と「技術・専門的検討」は、「計画検討手順」と有機的に連携して進められるべきもの
- 「技術・専門的検討」や「コミュニケーションプロセス」は、必要に応じて、「計画検討手順」の各段階において繰り返し行われることが望ましい。
- 計画策定者は、必要に応じて「関係行政機関等」からの意見聴取や「委員会等」からの助言や提言を受けつつ、「計画検討手順」並びに「技術・専門的検討」を進めるとともに、「住民・関係者等」と双方向コミュニケーションを実施することによりコミュニケーションプロセスを進める必要がある。
- 「地方公共団体」と連携・協力することが必要である。
※事業の特性に応じ、計画策定者と共同で実施する場合も有

1) プロセスの設計の考え方を示しているもの
2) 配慮書手続対象事業の場合

2. 新湾岸道路 構想段階の進め方

第1回 新湾岸道路有識者委員会
(令和6年8月2日)資料を修正

社会資本整備審議会 関東地方小委員会

計画内容等の報告 ↑ ↓ 意見

新湾岸道路計画検討における
段階的な検討プロセス※(案)

※ 構想段階における道路計画策定プロセスガイド
ライン(H25.7)に基づき千葉県道で作成

今回、ご助言頂きたい内容

情報提供(計画検討の発議)

- ・ 特設ホームページ
- ・ 広報誌、新聞広告、ラジオ

情報提供(プロセスの明確化、課題の共有)

- ・ 特設ホームページ
- ・ ニュースレター
- ・ オープンハウス(パネル展)

意見・ニーズ等の把握(※)

(課題、地域ニーズ、配慮事項など)

- ・ アンケート(特設ホームページ)
- ・ オープンハウス(パネル展)
- ・ 関係事業者、個別ヒアリング

情報提供(複数案、評価項目の設定)

- ・ 特設ホームページ
- ・ ニュースレター
- ・ オープンハウス(パネル展)

意見・ニーズ等の把握(※)

- ・ アンケート(特設ホームページ)
- ・ オープンハウス(パネル展)
- ・ 関係事業者、個別ヒアリング

情報提供(概略計画案、対応方針)

- ・ 特設ホームページ
- ・ ニュースレター

※新湾岸道路に関するご意見は、
特設ホームページにていつでも
ご意見をいただくことが可能です。

計画策定者

計画検討手順

第1回有識者委員会で
ご助言を頂いた事項

計画検討の発議とプロセスの明確化

- ・ 計画検討の発議、計画の位置付け
- ・ 検討の進め方、検討の実施体制
- ・ コミュニケーションプロセス 等

課題の共有と 道路計画の必要性の確認

- ・ 解決すべき課題、地域ニーズ
- ・ 達成する目標 等

次回有識者委員会で
ご助言を頂きたい事項(案)

複数案の設定と評価項目の設定

- ・ 設定した複数案(及び設定しない案)
- ・ 複数案を比較評価する項目

複数案の比較評価(計画段階評価)

- ・ 複数案の評価結果と総合的な視点での比較

概略計画案を選定し、対応方針を決定

- ・ 選定の考え方
- ・ 実施するに当たっての配慮・留意事項

概略計画の決定

技術・専門的検討

コミュニケーションプロセス

住民・関係者等

新湾岸道路有識者委員会

構想段階

計画段階

検討の進捗
に併せて
開催



・ 助言
・ プロセス
検証

2. 情報発信と意見聴取（課題と目標・配慮事項について）

第1回 新湾岸道路有識者委員会
(令和6年8月2日)資料より

■課題と目標

		課題	原因	目標
交通	渋滞	○国道357号では、広範囲にわたり慢性的な交通渋滞が発生 ○国道357号・国道14号(千葉県区間)は渋滞損失20万人時間/年・km以上の区間が連担	○湾岸地域の主な幹線道路(東西方向の各断面)における交通容量が不足	市内の交通混雑の緩和
	事故	○湾岸地域の死傷事故件数は多く、国道の死傷事故率は千葉県一般道平均事故率(40.3件/億台キロ)以上の区間が多い ○国道14号は、死傷事故率が高い区間が連担し、最も高い区間は千葉県一般道平均の約45倍	○湾岸地域の幹線道路は慢性的な交通渋滞が発生しており、市内中心市街地において事故が多発	高速道路への交通転換を進め交通安全性の向上
	医療連携	○湾岸地域の救急搬送人員は千葉県内の44%を占めるが、市川市や習志野市、幕張周辺、市原市で二次医療機関の選択肢数に格差がある	○救急搬送の主な路線となる国道357号、14号、16号の渋滞による医療施設への到達時間増加	交通の円滑化による速達性や定時性の確保
	防災	○湾岸地域の沿岸部は、高潮による浸水想定において広域にわたり5m以上の浸水が想定される ○大型化する台風やゲリラ豪雨などの災害時における広域道路ネットワークの多重化が必要	○湾岸地域の沿岸部における幹線道路である国道14号、16号、357号の多くは、高潮浸水想定区域に位置する	災害発生時のダブルネットワーク化
社会・地域経済	物流	○京葉工業地帯は素材やエネルギーの供給拠点、物流拠点であり、製造される素材・原材料は湾岸地域から首都圏や国内工場に広域輸送されており、輸送効率の向上が必要	○首都圏や国内工場への輸送を担う広域幹線道路の機能不足により、湾岸地域のポテンシャル発揮や広域物流を阻害	産業・観光拠点などへのアクセス強化
	港湾アクセス	○東京港・千葉港からの輸送貨物は千葉県、東京都、埼玉県が各2割の輸送を占めるが、今後、千葉港の機能高度化に伴う交通需要増大により、千葉港へのアクセス性低下が懸念	○千葉港と高速道路を結ぶネットワークが不足	千葉港へのアクセス強化
	生活環境	○湾岸地域の市内中心部の生活道路に幹線道路の渋滞を避けた車が流入し、安全で快適であるべき住環境を阻害	○幹線道路の混雑回避のため、生活道路に通過交通が流入	骨格となる道路ネットワークの形成

■配慮事項

環境	自然環境・景観	○三番瀬のほか谷津干潟等豊かな自然環境が形成されており、自然環境への配慮が必要 ○湾岸地域は海への眺望保全等景観形成の方向性が定められおり、景観への配慮が必要	豊かな自然環境の保全 (千葉県三番瀬再生計画に基づき 海域をこれ以上狭めない等) 海への眺望景観の保全
----	---------	--	--

- 住民や関係者のうち幅広い層を対象とした情報提供は、記者発表やHPのほかに特設HPを用いて速やかに実施
各ステップで合意形成が図れるよう、FAQを迅速に更新
- HPなどのデジタル環境に日頃接していない層に対してはニュースレターを配布
- 具体的な内容を伝えコミュニケーションを深めることを目的とし、オープンハウスを開催
- より多くの様々な意見を把握するためアンケートによる意見聴取や必要に応じて会議形式のワークショップを開催
- 適宜、意見を聴取したい住民や関係者へヒアリングを実施し、計画に対する理解を深めるために直接対話を実施

(1) 幅広い層を対象として実施

① 記者発表(プレス)

② 特設HP

- ・ 専用HPを開設
- ・ 計画に関する概要や進捗情報の提供

⇒チャットボット等を活用し、知りたい情報へのアクセス性を向上

⇒FAQの迅速な更新

③ アンケート

- ・ 意見フォームを開設し、広く意見を募集

(2) やや対象を絞って実施

① ニュースレター

- ・ 主に沿線市住民向けに配布
- ・ デジタルに日常的に接していない層へも情報提供が可能
- ・ 特設HPの意見フォームを案内することで意見を聴取

② オープンハウス(ワークショップ)

- ・ 直接対話することで計画への理解を深める

- ・ 特定のテーマやニーズを参加者間で議論することで、多様な意見を把握する

(3) 対象を絞って実施

① 関係事業者へのヒアリング

- ・ こちらから赴いて意見を伺い、意見を聴取

② 個別ヒアリング

- ・ ①で捕捉できない対象へ個別に実施

2. 情報発信と意見聴取（コミュニケーションの実施時期(案)）

第1回 新湾岸道路有識者委員会
(令和6年8月2日)資料を修正

手法・パッケージ	概要	対象者・実施箇所	頻度(実施時期)	ポイント
■情報発信 … 住民・関係者等が当該計画について理解を深め、意見を形成するために必要な情報を適時に適切な方法により提供				
記者発表(プレス) 新聞・広報誌・SNS等	報道機関に対して最新・重要情報を公式に告知	<ul style="list-style-type: none"> 広域から地元に至る住民や事業者の全てを対象 	<ul style="list-style-type: none"> 委員会開催時 コミュニケーション活動の開始時 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報を速やかに公表
特設ホームページ(HP)	インターネット上に専用ホームページを開設、これを活用して計画に関する情報の提供、ステータス情報の周知	<ul style="list-style-type: none"> 広域から地元に至る住民や事業者の全てを対象 	<ul style="list-style-type: none"> 計画検討発議後に開設 計画検討手順の進捗と合わせて内容を随時更新 	<ul style="list-style-type: none"> 最新のステータス情報を広く素早く発信 関連情報を一元的に集約することで、アーカイブスとして機能
ニューズレター	計画検討の進捗状況や内容など、その時々ステータス情報やニュース情報を伝える	<ul style="list-style-type: none"> 主に沿線地域の住民を対象 特設HPによる配信、紙媒体による配布 	<ul style="list-style-type: none"> 計画検討発議後に創刊号 計画検討手順の進捗と合わせて発行 	<ul style="list-style-type: none"> ステータス情報を適時伝えられる 紙媒体による配布が幅広い年齢層に対して効果的
■意見聴取 … 住民・関係者等が当該計画に関して有している情報や関心、懸念等のニーズに関わる意見の把握				
アンケート	特設HPに意見フォームを開設し、計画検討手順の進捗に応じて意見収集を行う	<ul style="list-style-type: none"> 広域から地元に至る住民や事業者の全てを対象 	<ul style="list-style-type: none"> 計画検討発議後に意見・ニーズ等の把握 計画検討手順の進捗と合わせて実施 	<ul style="list-style-type: none"> 広域から地元まで広くニーズを把握
オープンハウス (必要に応じてワークショップ)	市民等が集まりやすい会場において、パネル展示や資料配布を行い、情報提供するとともに、対面での解説や意見聴取を行う 特定のテーマやニーズについて、関心の高い人が集まり、少人数のグループ討議を通じて意見を把握する	<ul style="list-style-type: none"> 湾岸地域の複数エリアで開催 幅広い人々がよく集まる場所、来訪利便性、キャパシティの確保などを考慮(商業施設、公共施設等を想定) 主たるグループごとに参加者を募集し、一部は一般公募 	<ul style="list-style-type: none"> 計画検討発議後に開催 計画検討手順の進捗と合わせて実施 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的多くの市民と対面で対話できる 個別に丁寧に情報提供でき、併せて意見把握ができる 習熟したファシリテーターの関与が有効
関係者ヒアリング	適宜、意見を聴取したい関係者へヒアリングを実施し、計画に対する意見聴取を行う	<ul style="list-style-type: none"> 湾岸地域を利用している関係者(企業・団体・施設管理者など) ヒアリング対象に個別に訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 計画検討発議後に意見・ニーズ等の把握 計画検討手順の進捗と合わせて実施 	<ul style="list-style-type: none"> 個別に訪問することで意見を聴取できる

2. 情報発信と意見聴取（主なコミュニケーション対象(案)）

第1回 新湾岸道路有識者委員会
(令和6年8月2日)資料を修正

○新湾岸道路の特徴を踏まえ、地域住民をはじめとした多岐にわたる関係者との丁寧な合意形成を目指し、双方向のコミュニケーションを実施する

市民	沿線住民	湾岸地域の沿線6市(千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市)
	道路利用者	道路利用者・自家用車利用者
	広域市民・県民	千葉県民(沿線以外の一般市民)、首都圏の住民や就業者等
事業者	沿線事業者	臨海部に立地するオフィス・製造業・工場、倉庫(京葉臨海工業地域等)
		臨海部に立地する商業施設・GMS等(蘇我周辺、千葉市美浜区、花見川区・幕張新都心、西船橋等)
		千葉県漁業協同組合連合会、沿線の漁業従事者、千葉地区港運協会
	沿線外事業者	一般企業・事業者等、(公財)千葉市産業振興財団等の事業者団体
トラック運送・物流業者	原材料・製品物資等の輸送業者	県内及び沿線に立地する事業者、営業範囲とする事業者、通過利用する事業者等 東京都、首都圏及び近郊からの物流、輸送業者等
	港湾や空港関係者	千葉港での集貨、物流事業者(海上コンテナ事業者等)
		成田国際空港(例:空港利用者、管理会社、物流事業者など)
公共交通	バス・タクシー事業者等	県内及び沿線に営業所、車両駐車場を持つ事業者・団体(千葉県バス協会、千葉県タクシー協会)
	鉄道事業者	沿線及び周辺に駅、営業所、車両基地等を持つ交通事業者
医療	医療、病院関連等	災害拠点病院、地域災害医療センターなど
不動産	不動産業者	沿線に物件、開発事業を持つ事業者
観光交通	旅行業者、バス・タクシー事業者等	県内及び首都圏の観光関連業者、(公社)千葉市観光協会、(公財)ちば国際コンベンションビューロー ※再掲:千葉県バス協会、千葉県タクシー協会
地元経済界(関係団体)		千葉県経営者協会、千葉県経済協議会、千葉県経済同友会、千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、沿線自治体の商工会や経済団体、その他産業団体等
環境		まちづくりや環境の関心を持つNPO団体、三番瀬保護団体など (主に国道14号・16号、東関東自動車道から東京湾側での活動)
行政	警察・消防	警察署、消防署
	教育機関	高等学校、中学校、小学校など
	港湾管理者	港湾事務所

2-1. 情報発信

2-1. 情報発信

■住民・関係者等への情報発信

周知方法	周知対象	概要	実施箇所	実施期間
ニュースレター	主に沿線地域の住民	湾岸地域(沿線6市)の地域住民を対象に計画検討の進捗状況や内容など、その時々での検討情報やニュース情報を伝えるために特設ホームページによる配信や紙媒体を公共施設に配架する。	<ul style="list-style-type: none"> 千葉国道事務所 千葉県庁 沿線市役所(区役所) 公民館など 	令和6年11月～

新湾岸道路(外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺)計画の検討に関する情報をお届けします!

未来をつなぐ 新湾岸道路プロジェクト

創刊号
2024晩秋

「新湾岸道路プロジェクト」が始まりました!

新湾岸道路は、「関東ブロック新広域道路交通ビジョン(計画)」及び「千葉県広域道路交通ビジョン(千葉県広域道路交通計画)」において高規格道路に位置づけられた、外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺を結ぶ調査中の道路です。千葉県湾岸地域は、首都圏の経済活動を支える重要な拠点を有し、今後も港湾機能の強化や物流施設の立地等に伴う交通需要の増大が見込まれる一方、慢性的な渋滞が発生しており、交通円滑化が喫緊の課題となっています。

このような状況を踏まえ、新湾岸道路の計画の具体化にあたっては、広く関係する方々の意見を把握しながら丁寧な合意形成を図る必要がありますことから、新湾岸道路有識者委員会を設立して検討を進めています。

新湾岸道路プロジェクトとは

新湾岸道路の構想の具体化では、詳細な計画(都市計画)を定める前に、先ず概略ルート・構造を示した概略計画(都市計画)を定める。

新湾岸道路の沿線地域には、三番瀬等の貴重な自然資源があり、十分な配慮が必要です。このため、構想段階における新湾岸道路プロジェクトでは、沿線の皆様とコミュニケーションを重ねながら、新湾岸道路の概略計画の検討と併せて、沿線地域の交通に関する課題について一体的に検討していきます。

今後、透明で公正な進め方となるよう有識者委員会の助言を受けながら、概略ルート・構造等の検討を進めていきます。

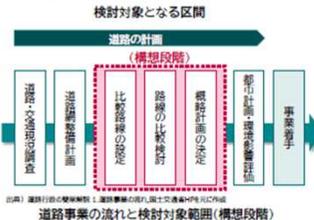


新湾岸道路について 一緒に考えてみませんか

新湾岸道路プロジェクトにおける検討では、皆様からのご意見が重要な役割を担っています。新湾岸道路は、概略計画(概略ルート・構造)の決定後、都市計画と環境影響評価の手続きを経て事業に着手します。

新湾岸道路の概略計画(概略ルート・構造)の決定は、検討過程から皆様とコミュニケーションを重ねて、都市計画手続(都市計画)案について基本的な事項を決定します。

今後設けられる様々なコミュニケーションの機会を通じて、是非、皆様のご意見を積極的にお考えください。



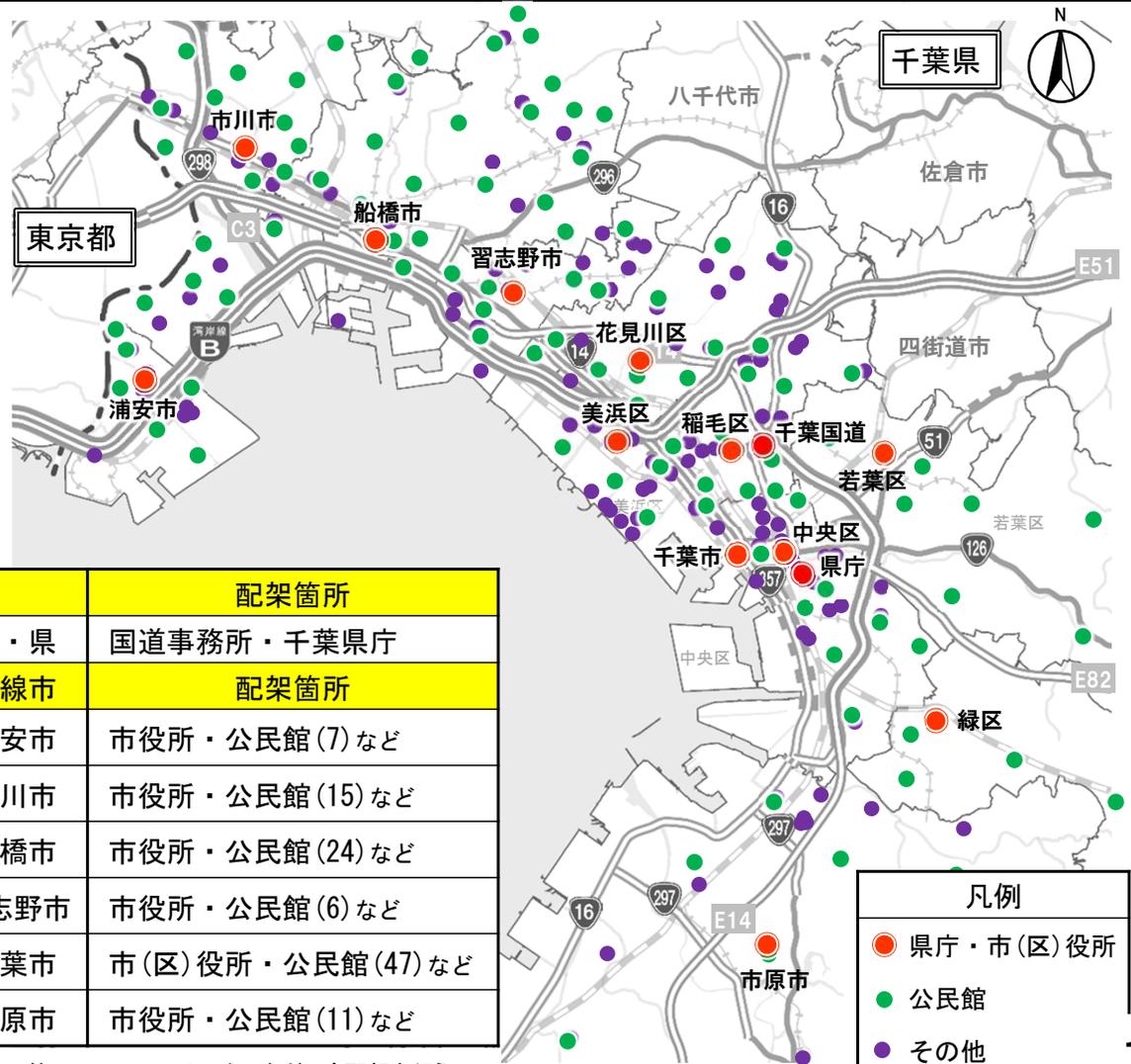
お知らせ 令和6年8月2日、 第一回新湾岸道路有識者委員会が 開催されました



第一回委員会の冒頭、屋井鉄道委員長(東京科学大学特命教授・名誉教授)から「新湾岸道路は地域のニーズも高くインパクトのある広域な道路整備であることから、早い段階からコミュニケーションを図り、しっかりとした議論を進めることが重要」であり、「中央で公正な進め方から計画策定プロセスに関する検証とともに、計画の進捗・専門的観点についての助言も頂き、より良い計画となるよう努めたい」との旨が示されました。

出席された委員からは、本格的に新湾岸道路の概略ルートを検討していくことを広く周知し、幅広く意見を聴取することが重要といった意見、環境に配慮した技術・専門的な議論が大切といった意見がありました。

その他、千葉の文化、住みやすく働きやすい環境づくり、成田空港の機能強化と連携した湾岸地域の社会・経済面への効果など、様々な視点での意見が交わられました。



	配架箇所
国・県	国道事務所・千葉県庁
沿線市	配架箇所
浦安市	市役所・公民館(7)など
市川市	市役所・公民館(15)など
船橋市	市役所・公民館(24)など
習志野市	市役所・公民館(6)など
千葉市	市(区)役所・公民館(47)など
市原市	市役所・公民館(11)など

凡例	
●	県庁・市(区)役所
●	公民館
●	その他

※その他にコミュニティセンターなどにも配架を行う。

2-1. 情報発信

■住民・関係者等への情報発信

周知方法	周知対象	概要	実施箇所	実施期間
広報誌	広域から地元に至る住民や事業者	県や沿線市の広報誌で新湾岸道路の①「計画検討の着手」や②「オープンハウスの開催」について情報提供を行う	・沿線6市の広報誌	①令和6年11月 ②令和6年 12月上旬～
新聞広告 ラジオ		地元新聞や地元ラジオで、新湾岸道路の計画検討の着手やアンケートについて情報提供を行う	・千葉日報 ・BAYFM78	令和6年11月下旬
デジタル サイネージ		千葉国道事務所や千葉県庁、沿線市のデジタルサイネージで画像を流して、計画検討の進め方やオープンハウスの開催について情報提供を行う	・千葉国道事務所 ・千葉県庁 ・沿線市役所(区役所)	令和6年11月中旬～

■広報誌

○計画検討の着手(11月号)

千葉市報	ちば市政だより
市川市報	広報いちかわ
船橋市報	広報ふなばし
習志野市報	広報習志野
市原市報	広報いちほら
浦安市報	広報うらやす

掲載イメージ

新湾岸道路プロジェクトが始まりました。

令和6年8月2日に第1回新湾岸道路有識者委員会が開催されました。

委員会では新湾岸道路の計画検討に合わせ、沿線地域の将来の姿を考えていくため、県民のみなさんへ積極的に情報提供し、ご意見をいただきながら丁寧に検討を進めることとなりました。

湾岸地域を利用される方やされない方、沿線の市民、県民、県外の幅広いみなさんのご参加をお待ちしています。

■新湾岸道路ポータルサイト
<https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba>

○オープンハウスの開催(12月上旬～)

千葉市報	ちば市政だより
市川市報	広報いちかわ
船橋市報	広報ふなばし
習志野市報	広報習志野
市原市報	広報いちほら
浦安市報	広報うらやす

掲載イメージ

「新湾岸道路」に関するオープンハウス(パネル展)を開催します。

みなさまに新湾岸道路の検討状況を幅広く知っていただくため、パネル展示を中心とした情報提供とご意見をお聞きする場としてオープンハウスを開催します。

オープンハウスでは、パネルを展示した会場でスタッフが個別に説明しご意見やご疑問を直接伺います。ご自由に参加できますので、お気軽にご来場ください。

- ◆開催会場
 - ①●市役所 ●階
 - ②●●
 - ◆パネル展示期間
 - ①●月●日(●)～●日(●)
 - ②●月●日(●)～●日(●)
 - ◆オープンハウス実施日時
 - ①●月●日(●)●時～●時
 - ②●月●日(●)●時～●時
- ※日程や開催会場は、新湾岸道路ポータルサイトでも随時お知らせします。

■新聞広告・ラジオ

○地元新聞(11月下旬)

掲載イメージ

新湾岸道路に関するご意見を募集中

新湾岸道路は、外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺を結ぶ高規格道路として調査中の道路です。計画の具体化に向け、皆さまのご協力をお願いします。

オープンハウス

計画に関する情報提供を目的としたパネル展を行います。

▼期間
12月2日(月)
～令和7年2月24日(月)
※千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市の市役所などで開催します。

アンケート調査

▼期間
11月●日(●)
～令和7年2月28日(金)

詳しくは千葉国道事務所「新湾岸道路ポータルサイト」をご確認ください。

▼問い合わせ先
千葉国道事務所計画課



○地元ラジオ(11月下旬)

セリフイメージ

千葉県の湾岸地域では、交通渋滞の解消や湾岸地域の更なる活性化のため、新湾岸道路の概略ルートや構造の検討を進めています。

そのため是非アンケートにご協力いただき、みなさんのご意見をお聞かせください。詳しくは、「新湾岸道路ポータルサイト」をご覧ください。

■デジタルサイネージ

千葉県庁



2-2. 意見聴取

2-2. 意見聴取

■住民・関係者等への意見聴取

分類	実施対象	概要	実施方法	実施期間
アンケート	広域から地元に至る住民	特設ホームページに意見フォームを開設し、インターネットを閲覧した人にアンケートを実施してもらうことで意見の把握を行う また、ニュースレターに紙媒体のアンケートを折り込むことでデジタルに接していない層からも意見の把握を行う	・WEBアンケート ・ニュースレターを活用した紙媒体のアンケート	令和6年11月 ～令和7年 2月

■アンケート調査

- ・特設ホームページの意見フォームから意見募集（広報誌やニュースレターを活用して、特設ホームページの意見フォームを周知）
- ・ニュースレターに紙媒体のアンケートを折り込むことで、デジタルに接していない層からも意見募集

□基礎情報

差し支えない範囲であなたについてお聞かせください		
●お住まいの地域	県・都	市・区
●性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性
●ご年齢	<input type="checkbox"/> 20歳未満	<input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70歳以上
●職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 <input type="checkbox"/> その他	
湾岸地域の道路の利用状況についてお答えください		
●自家用車や業務車両は、どの程度の頻度でご利用になられますか？		
<input type="checkbox"/> 週5回以上 <input type="checkbox"/> 週3～4回 <input type="checkbox"/> 週1～2回 <input type="checkbox"/> 月1～2回 <input type="checkbox"/> 年数回 <input type="checkbox"/> 利用していない		
●ご利用のある方にお聞きします。ご利用の主な目的は何ですか？（複数選択可）		
<input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 家事・買い物 <input type="checkbox"/> 仕事（営業・運送等） <input type="checkbox"/> 通院 <input type="checkbox"/> 観光・レジャー <input type="checkbox"/> 利用しない <input type="checkbox"/> その他		
●普段ご利用されている主な交通手段は何ですか？		
<input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 公共交通 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他		

□今回のテーマに関する質問項目(案)

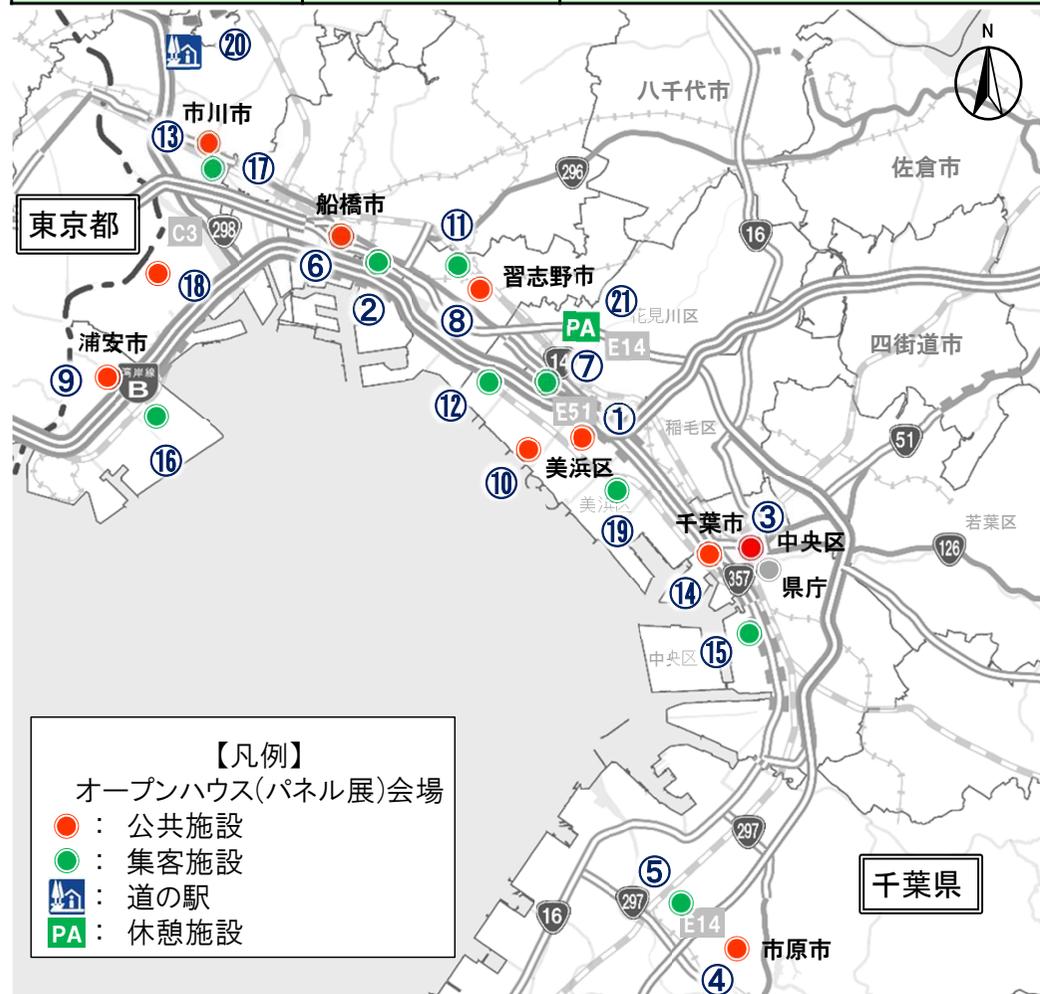
- 問1) 湾岸地域において解決すべき課題についてお聞かせください。
 問2) 新湾岸道路に期待することについてお聞かせください。
 問3) 新湾岸道路について配慮すべきことをお聞かせください。
 問4) その他、利用しやすい道路となるためのアイデアや道路の付加機能、新湾岸道路の計画検討の進め方などについてご自由にお書きください。

<p>問1) 湾岸地域において解決すべき課題</p> <p>湾岸地域には、どのような解決すべき課題が以下、5段階評価で当てはまる1～5を一つ選（5段階評価） 1. と思う 2. やや思う 3. ...</p> <table border="1"> <tr><td>交通渋滞</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>是非、</td></tr> <tr><td>交通事故</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>医療（救急搬送など）</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>防災（避難ネットワークの多重化など）</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>物流の円滑化</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>港湾・空港へのアクセス性</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>生活環境（抜け道利用など）</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>その他()</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr> </table>	交通渋滞	1	2	3	4	5	是非、	交通事故	1	2	3	4	5		医療（救急搬送など）	1	2	3	4	5		防災（避難ネットワークの多重化など）	1	2	3	4	5		物流の円滑化	1	2	3	4	5		港湾・空港へのアクセス性	1	2	3	4	5		生活環境（抜け道利用など）	1	2	3	4	5		その他()	1	2	3	4	5		<p>問2) 新湾岸道路に期待すること</p> <p>あてはまる項目について、<input type="checkbox"/></p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/>交通渋滞の緩和</td><td>是非、</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>交通事故の減少</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>救急医療施設への円滑な輸送</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>災害時に使用できる道路ネットワークの確保</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>産業・観光拠点へのアクセス性向上</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>港湾・空港へのアクセス性向上</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>生活環境の改善（抜け道利用等の軽減など）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>その他</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>特になし</td><td></td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> 交通渋滞の緩和	是非、	<input type="checkbox"/> 交通事故の減少		<input type="checkbox"/> 救急医療施設への円滑な輸送		<input type="checkbox"/> 災害時に使用できる道路ネットワークの確保		<input type="checkbox"/> 産業・観光拠点へのアクセス性向上		<input type="checkbox"/> 港湾・空港へのアクセス性向上		<input type="checkbox"/> 生活環境の改善（抜け道利用等の軽減など）		<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 特になし		<p>問3) 新湾岸道路について配慮</p> <p>あてはまる項目について、<input type="checkbox"/></p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/>豊かな自然環境（三番瀬※等）の保全</td><td>是非、</td></tr> <tr><td>※浦安市、市川市、船橋市、習志野市の東京湾沿いに広がる約1,800haの自然環境の多様性を残している貴重な干潟・浅海域</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>海への眺望景観の保全</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>生活環境の保全（騒音・振動など）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>その他</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/>特になし</td><td></td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> 豊かな自然環境（三番瀬※等）の保全	是非、	※浦安市、市川市、船橋市、習志野市の東京湾沿いに広がる約1,800haの自然環境の多様性を残している貴重な干潟・浅海域		<input type="checkbox"/> 海への眺望景観の保全		<input type="checkbox"/> 生活環境の保全（騒音・振動など）		<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 特になし	
交通渋滞	1	2	3	4	5	是非、																																																																																		
交通事故	1	2	3	4	5																																																																																			
医療（救急搬送など）	1	2	3	4	5																																																																																			
防災（避難ネットワークの多重化など）	1	2	3	4	5																																																																																			
物流の円滑化	1	2	3	4	5																																																																																			
港湾・空港へのアクセス性	1	2	3	4	5																																																																																			
生活環境（抜け道利用など）	1	2	3	4	5																																																																																			
その他()	1	2	3	4	5																																																																																			
<input type="checkbox"/> 交通渋滞の緩和	是非、																																																																																							
<input type="checkbox"/> 交通事故の減少																																																																																								
<input type="checkbox"/> 救急医療施設への円滑な輸送																																																																																								
<input type="checkbox"/> 災害時に使用できる道路ネットワークの確保																																																																																								
<input type="checkbox"/> 産業・観光拠点へのアクセス性向上																																																																																								
<input type="checkbox"/> 港湾・空港へのアクセス性向上																																																																																								
<input type="checkbox"/> 生活環境の改善（抜け道利用等の軽減など）																																																																																								
<input type="checkbox"/> その他																																																																																								
<input type="checkbox"/> 特になし																																																																																								
<input type="checkbox"/> 豊かな自然環境（三番瀬※等）の保全	是非、																																																																																							
※浦安市、市川市、船橋市、習志野市の東京湾沿いに広がる約1,800haの自然環境の多様性を残している貴重な干潟・浅海域																																																																																								
<input type="checkbox"/> 海への眺望景観の保全																																																																																								
<input type="checkbox"/> 生活環境の保全（騒音・振動など）																																																																																								
<input type="checkbox"/> その他																																																																																								
<input type="checkbox"/> 特になし																																																																																								

2-2. 意見聴取

■ 住民・関係者等への意見聴取

分類	実施対象	概要	実施箇所	実施期間
オープンハウス	主に沿線地域の住民	新湾岸道路の概要や進め方などのパネルを展示した会場において、スタッフが個別に説明しご意見やご疑問を直接伺うことによる意見聴取を行う	・市役所、集客施設、道の駅、休憩施設	令和6年12月～令和7年2月



◆ 公共施設、集客施設

	パネル展示期間	オープンハウス	会場(所在地)
1	12月2日(月)～6日(金)	12月5日(木)	千葉市美浜区役所 1階ロビー (千葉市美浜区真砂5丁目15番1号)
2	12月5日(木)～9日(月)	12月7日(土)	ららぽーとTOKYO-BAY 南館3階青のエスカレーター (船橋市浜町2-1-1)
3	12月9日(月)～13日(金)	12月11日(水)	きぼーる 1階アトリウムスペース (千葉市中央区中央4丁目5番1号)
4	12月9日(月)～13日(金)	12月12日(木)	市原市役所 第1庁舎1階市民ホール (市原市国分寺台中央1丁目1番地1)
5	12月13日(金)～19日(木)	12月14日(土)	アリオ市原 サンシャイコート1階中央下りエスカレーター横 (市原市更級4丁目3番2)
6	12月16日(月)～20日(金)	12月20日(金)	船橋市役所 1階ロビー階段まわり (船橋市湊町2丁目10番25号)
7	12月19日(木)～23日(月)	12月21日(土)	イトーヨーカドー幕張店 2階7カチャホンホ前 (千葉市花見川区幕張町4丁目417番25号)
8	12月23日(月)～27日(金)	12月26日(木)	習志野市役所 1階展示スペース (習志野市鷺沼2丁目1番1号)
9	1月6日(月)～10日(金)	1月9日(木)	浦安市役所 1階市民ホール (浦安市猫実1丁目1番1号)
10	1月14日(火)～17日(金)	1月16日(木)	打瀬公民館 (千葉市美浜区打瀬2丁目13)
11	1月14日(火)～20日(月)	1月18日(土)	モリシア津田沼 2階吹き抜け周り (習志野市谷津1丁目16番1号)
12	1月16日(木)～20日(月)	1月19日(日)	イオンモール幕張新都心 グラントモール2階 (千葉市美浜区豊砂1丁目1番)
13	1月20日(月)～24日(金)	1月23日(木)	市川市役所 第1庁舎1階ファンクションルーム (市川市八幡1丁目1番1号)
14	1月27日(月)～31日(金)	1月30日(木)	千葉市役所 1階情報ステーション (千葉市中央区千葉港1番1号)
15	2月3日(月)～7日(金)	2月6日(木)	アリオ蘇我 サンコート広場 (千葉市中央区川崎町52-7)
16	2月7日(金)～13日(木)	2月11日(火)	イオン新浦安ショッピングセンター (浦安市入船1丁目4番1号)
17	2月13日(木)～17日(月)	2月15日(土)	ニッケコルトンプラザ 2階ウエストコート (市川市鬼高1丁目1番1号)
18	2月17日(月)～21日(金)	2月20日(木)	市川市行徳支所 2階連絡通路ギャラリー (市川市末広1丁目1番31号)
19	2月20日(木)～24日(月)	2月22日(土)	イオンマリニピアショッピングセンター (千葉市美浜区高洲3-13-1)

◆ 道の駅、休憩施設

	パネル展示期間	オープンハウス	会場
20	1月30日(木)～2月3日(月)	2月1日(土)	道の駅いちかわ
21	—	1月11日(土)、12日(日)	幕張PA(上り)
	—	1月24日(土)、25日(日)	幕張PA(下り)

2-2. 意見聴取

■ 住民・関係者等への意見聴取

分類	実施対象	概要	実施期間
関係者 ヒアリング	湾岸地域を利用している 企業や沿線地域住民など の関係者に意見を聴取	湾岸地域を利用している関係者(企業・団体・施設管理者など)に 情報提供を行うとともに意見聴取を行う 意見を聴取したい沿線住民などへ情報提供と意見を伺う場として、 計画に対する意見聴取を行う	令和6年12月～

■ 関係者ヒアリング

- ・ 関係者(企業・団体等)にニュースレターを用いて情報提供を行いつつ、意見を聴取する

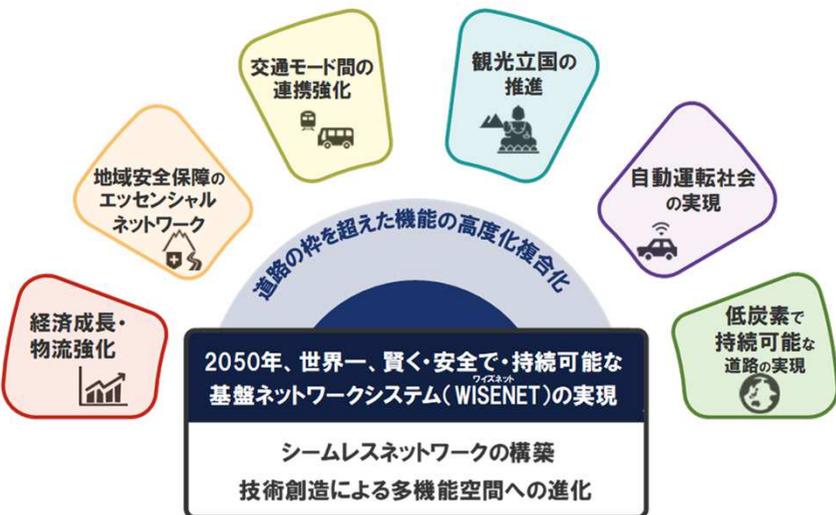
市民	沿線住民	【関係者ヒアリング】 ○事業者・トラック運送・物流業者・不動産 ・沿線事業者(臨海部企業) ・地元団体(工業団体連合会、連絡協議会、協同組合、工業会、工業団地、臨海部工場連絡会、京葉港埠頭会、千葉地区港運協会、千葉県漁業協同組合連合会 等) ○公共・観光交通 ・千葉県バス協会、千葉県トラック協会、千葉県タクシー協会 千葉市観光協会、ちば国際コンベンションビューロー 等 ○医療 ・災害拠点病院 等 ○地元経済界 ・千葉県経営者協会、千葉県経済協議会、千葉県経済同友会、千葉県商工会議所連合会、千葉県商工連合会 等 ○行政 ・警察署、消防署、教育機関(小・中・高)、港湾事務所 【個別ヒアリング】 ○市民 ・沿線住民 ○環境 ・三番瀬保護団体 ・NPO団体	貴事務所(団体)についてお聞かせください ●概要 貴社(団体)名: 所在地: 担当者: 連絡先: ●業種 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 学校・教育関係 <input type="checkbox"/> 医療関係 <input type="checkbox"/> 観光関係 <input type="checkbox"/> 警察・消防 <input type="checkbox"/> 団体(経済等) <input type="checkbox"/> その他
事業者	沿線事業者 沿線外事業者		湾岸地域の道路の利用状況についてお答えください ●どの程度の頻度でご利用になりますか？ <input type="checkbox"/> 週5回以上 <input type="checkbox"/> 週3～4回 <input type="checkbox"/> 週1～2回 <input type="checkbox"/> 月1～2回 <input type="checkbox"/> 年数回 <input type="checkbox"/> 利用していない ●ご利用の主な目的は何ですか？(複数選択可) <input type="checkbox"/> 営業 <input type="checkbox"/> 運送・運搬 <input type="checkbox"/> 送迎 <input type="checkbox"/> 利用しない <input type="checkbox"/> その他()
トラック運送 ・物流業者	原材料・製品物 資等の輸送業者 港湾や空港関係者		●ご利用されている主な交通手段は何ですか？ <input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 公共交通 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他
公共交通	バス・タクシー事 業者等 鉄道事業者		地域課題(配慮事項)やニーズに関するヒアリング項目は 住民アンケートと同様の項目を意見聴取する。
医療	医療、病院関連 等		16
不動産	不動産業者		
観光交通	旅行業者、バス・ タクシー事業者		
地元経済界			
環境			
行政	警察・消防 教育機関 港湾管理者		

2-3. 参考資料(WISENET2050・政策集)

○「2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム(WISENET※)」の実現のための政策展開により、新時代の課題解決と価値創造に貢献します。

※ World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETwork

重点課題： 国際競争力・国土安全保障・物流危機対応・低炭素化



WISENETの要点

- シームレスネットワークの構築
サービスレベル達成型の道路行政に転換、シームレスなサービスを追求
 - 技術創造による多機能空間への進化
国土を巡る道路ネットワークをフル活用し、課題解決と価値創造に貢献
- ▶ 自動物流道路 (Autoflow Road) の構築



スイスで検討中の地下物流システムのイメージ
出典：Cargo Sous Terrain社HP

経済成長・物流強化

- 国際競争力強化のため、三大都市圏環状道路、日本海側と太平洋側を結ぶ横断軸の強化など、強靱な物流ネットワークを構築
- 物流拠点、貨物鉄道駅・空港・港湾周辺のネットワークの充実や中継輸送拠点の整備等、物流支援の取組を展開

地域安全保障のエッセンシャルネットワーク

- 地方部における生活圏人口の維持や大規模災害リスクへの対応に不可欠な高規格道路を「地域安全保障のエッセンシャルネットワーク」と位置づけ、早期に形成
- これまでの地域・ブロックの概念を超えた圏域の形成を支援



三陸沿岸道路 (岩手県山田町)

交通モード間の連携強化

- カーボンニュートラル、省人化の観点から、海上輸送、鉄道輸送等との連携を強化し、最適なモーダルコンビネーションを実現
- バスタの整備・マネジメントを通じて、人中心の空間づくりや多様なモビリティとの連携などMaaSや自動運転にも対応した未来空間を創出



バスタの整備イメージ (品川駅交通ターミナル)

観光立国の推進

- ゲートウェイとなる空港・港湾や観光地のアクセスを強化し、観光資源の魅力を向上
- オーバーツーリズムが課題となっている観光地をデータで分析し、ハード・ソフト両面において地域と連携した渋滞対策等の取組を推進



シェアサイクル導入の促進



高速道路料金割引の見直し

自動運転社会の実現

- 高速道路の電腦化を図り、道路と車両が高度に協調することによって、自動運転の早期実現・社会実装を目指す

[2024年度新東名高速道路、2025年度以降東北自動車道等で取組開始、将来的に全国へ展開]



車両と道路が協調した自動運転

低炭素で持続可能な道路の実現

- 道路ネットワーク整備や渋滞対策等により、旅行速度を向上させ、道路交通を適正化
- 公共交通や自転車の利用促進、物流効率化等により低炭素な人流・物流へ転換
- 道路空間における発電・送電・給電等の取組を拡大し、次世代自動車の普及と走行環境の向上に貢献
- 道路インフラの長寿命化等、道路のライフサイクル全体で排出されるCO₂の削減を推進

2-3. WISENET(ワズネット)2050・政策集

- 国土交通省道路局『WISENET2050・政策集』は、国土幹線道路部会の『高規格道路ネットワークのあり方 中間とりまとめ』で掲げられたWISENETの実現に向けて、国土交通省道路局が今後取り組む具体的な政策をとりまとめたもの。
- 「シームレスなサービスレベルが確保された高規格道路ネットワークの構築」や、「技術創造による多機能空間への進化」を柱とする基本方針が示されている。



2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステムの実現を目指す

WISENET(ワズネット)2050・政策集

国土交通省道路局(令和5年10月)

WISENET2050

“2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム”をWISENET(ワズネット)と位置づけ、その実現のための政策展開により、新時代の課題解決と価値創造に貢献します。

WISENET: World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETWORK

WISENETのコンセプト

- 交通モード間の連携強化
- 観光立国の推進
- 地域安全保衛のエッセンシャルネットワーク
- 自立型社会の実現
- 経済成長・物流強化
- 環境負荷低減
- 2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム(WISENET)の実現
- シームレスネットワークの構築
- 技術創造による多機能空間への進化

WISENETの要点

- シームレスネットワークの構築
サービスレベル達成型の道路行政、転換、シームレスなサービスを追求します。
- 技術創造による多機能空間への進化
国土を巡る道路ネットワークをフル活用し、課題解決と価値創造に貢献します。

求められる役割

- 経済成長・物流強化
- 地域安全保衛のエッセンシャルネットワーク
- 交通モード間の連携強化
- 観光立国の推進
- 自動車社会の実現
- 環境負荷低減
- 環境負荷低減
- 環境負荷低減

これからの高規格道路に求められる役割を発揮していくため、これまでの枠組みを超えた政策展開を図ります。

シームレスネットワークの構築

サービスレベル達成型を目指し、シームレスなサービスが確保された高規格道路ネットワークを構築します。

増大する交通需要に対応し、ネットワークを早期につなぐこと(交通需要追従型)が求められてきましたが、行政界や管理現場でサービスレベルにギャップ・特定2車線区間等で速達性・定時性に課題・特定時間帯・箇所渋滞による生産性低下、環境負荷などの課題が顕在化しています。

今後は諸外国も参考に、道路の階層性に応じた移動しやすさや強弱性(通行止めリスク)など、求められるサービスレベルを達成するためのネットワーク構築(サービスレベル達成型)を目指します。

移動しやすさの現状

- 移動しやすい
- 移動しにくい

アメリカの道路計画では、道路の階層に応じたサービスレベルを基準とする考え方を採用しています。

機能分類 Functional Class	エリアと地形の組み合わせによるLOS Component Level of Service/ Specified Combination of Context and Terrain Type				サービス水準 Level of Service/ LOS	一般的な運用状況 General Operating Conditions
	Rural Freeway	Rural Arterial	Rural Mountainous	Urban Arterial, Urban Collector, and Rural Trunk		
高速道路 Freeway	B	B	C	C or D	A 自由流 Free Flow	
幹線道路 Arterial	B	B	C	C or D	B 合流部分自由流 Stable Flow	
補助幹線道路 Collector	C	C	D	D	C 接近した交通 Approaching unstable flow	
地区内道路 Local	D	D	D	D	D 不安定な交通 Unstable flow	
					F 停車状態 Periodic or Standstill flow	

乗用車専用・物流専用といった新たな発想によるネットワークの進化を検討します。

自動車の道路から、多様な価値を支える多機能空間へと進化

自動物流道路(オートフロー・ロード Autoflow Road)

道路空間を活用した人手によらない新たな物流システムとして、自動物流道路(オートフロー・ロード)の実現を目指します。

物流危機への対応、低炭素化推進のため、諸外国の例も参考に、新たな技術によるクリーンな物流システムの実現に向けた検討を開始します。

スイス CST
主要都市間を結ぶ地下トンネルに自動運転車を走行させる物流システムを計画中

イギリス MAGWAY
低コストのリニアモーターを使用した完全自動運転による物流システムを計画中

電力ハイウェイ

再生可能エネルギー等の広域送電需要を踏まえ、広域送電等への道路ネットワーク活用を推進します。

治水機能

頻発する集中豪雨に対処するため治水機能への道路ネットワーク活用を推進します。

マレーシア SMART

高速道路と放水路の共用トンネルとして導入(2007)

高速自転車道

低炭素な社会の実現も見据え、自転車専用道路の整備を推進します。

ノルウェー(E39国道)

高速道路と並行して規格の高い自転車道を国が整備